

日進駅南口商店街活性化事業 日進親和会・特定非営利活動法人NPO埼玉ネット

アンケートご協力ありがとうございました



住民の皆様のお気持ちが伝わってきました！

日進親和会会長 関根利明

このほど日進親和会、特定非営利活動法人NPO埼玉ネットによる、日進駅南口商店街の意識調査アンケートの結果がまとまりましたのでご報告いたします。1,309通のご回答をいただきました。ご協

力本当にありがとうございました。皆様の商店街に対する意識の高さや思いが伝わってきました。良いところや厳しいご意見も伺うことが出来、今後のまちづくりに間違いなく役立つことでしょう。生活と地域が共存するための課題も見えてきたように思います。まずは御礼申し上げます。

交番跡地でのアンケート回収風景。寒い中、大勢の方にお越しいただきました。



分析・提言(まとめ)

1 見えてきた課題

【回答の特徴】

持家・マンション家庭が91%にのほり、地域について関心度が高く、本アンケートにも真剣に回答が寄せられた。

【ハード部分の現状と課題】

道路が狭くて危ない。休む場所がほしい。夜道が暗くて怖い。駐車場がなく不便。などの環境的特徴に加え、魅力ある商店の撤退・閉鎖により、空き店舗が増加している。その結果、活気が減少し、買いたい店・ものがない状態になり、地域の住民が商店街への足が遠のいているのが分かる。

その中でも、交番跡地・空き店舗・空き地を活用した地域拠点の整備を76%の住民が望んでいる。特に、交番跡地については、防犯・防災・コミュニティ拠点としての整備を求めている。

また、駐車場の総合的整備や電車乗降時の空き時間にちよつと立ち寄れる喫茶店・ファミリーレストランの開店誘致を希望している住民が多い。

地区内に地域情報交換、休憩スペース、コミュニティカフェ、若者就業支援、居場所、子育て支援センターの設置など「人々が集まれる場所」を希望している住民が多い。

まるひろデパートのような地域のランドマークと言った中核店舗が撤退し、代わりに周辺にできた大型店へ客が移り、商店街が衰退している様子が伺える。しかしながら、商店街には生

鮮食品店、紳士用品店、本屋、コミュニティカフェ等の共同店舗の設置を60%の住民が望んでおり、商店街活性化に向け、縷の望みがあることがわかる。アーケード設置については、現在は商店街が菌抜け状態になっており、34%の住民が賛成である。

2 課題解決

高年齢化が進んでおり、買い物が増加しており、両方への支援策が重要である。後述するが、この地域には様々な地域資源として商店街、自治会、NPO、学校などがあり、これらとの協働推進により、様々な地域課題を解決することが十分に可能であると思われる。

交通ルールやマナーを守らないという意見も目立つが、防犯・環境活動に、参加した・参加したいと答えた住民は554人(46%)にのほり、新たな地域の担い手として期待が持てる。

大宮日進七夕まつりについては、肯定意見がほとんどであり、地域の特徴として人々の中に浸透している。しかしながら、マンネリ化への懸念も見られ、餅つき踊りとの連携や地域住民参加型の模擬店・フリーマーケット、手作り品発表、アンテナショップ、被災地支援等の工夫をこらした活性化策が必要との指摘も多い。

コミュニティFM局については、存在を知らなかったわからないが53%あり、まだ認知度が低い、34%が必要と回答している。

コミュニティ情報発信には、コミュニティFMを中心として、映像配信・地域SNS・フェイスブック等を総合的にネットワーク化し構築することで、様々な出口と人口を結びつけ、地域内外の住民を日進地域へ誘導することが可能になると思われる。加えて、住民ディレクター98人・ボランティアスタッフ142人の参加表明があり、地域に

おける情報のつなぎ役としての活動と、内外に対してのこまめな情報発信を実現することが可能になる。また、災害時の情報伝達手段、地域情報発信拠点として期待されている。

道が狭い・危ないなどの道路条件の改善のため、七夕通りの電柱地中化を69%の住民が望んでおり、早期着工が望まれる。

駅前南口ロータリー整備も近々開始されるので、交番跡地は、防犯・防災・コミュニティ機能を持つ、地域拠点として整備することで、地域住民の交流と移動がスムーズになる。

商店街がリーダースhipを発揮して、まちづくりのため、地権者、行政、地域団体等との協議を進め、自治会、NPO、学校などの協力を得て以下の施策を進めることが望まれる。

① 地域交流を活性化するための拠点整備
若者就業支援、シニアサロン、子育て支援センター、防犯、防災等の機能を有する

② 商店街の利便性と利用率向上のための施設整備
駐車場の総合的整備、休憩スペース等の設置

③ 交番跡地、空き店舗の活用
交番跡地については、防犯・防災・コミュニティ拠点として整備
空き店舗については、若者起業イン

キベートとして活用する

④ 通勤客や家族連れに配慮した商店の誘致・開店
電車乗降時の空き時間にちよつと立ち寄れるコミュニティカフェ、喫茶店、ファミリーレストラン等の整備

⑤ 明るい商店街づくり運動の実施
空き店舗を廉価に賃貸する仕組みなどの就業支援、営業時間の延長による防犯対策、店員の接客教育、交通ルールマナー教育、災害から学ぶセミナー、シャッターをアートで飾る等の事業

⑥ 地域団体や自治会との協働
防犯、防災、環境活動の強化を計る

⑦ 共同店舗・共同経営店舗等の整備に関する研究会の設置
本商店街から失われた機能回復を図るため、高齢者向け生鮮食品等の配送サービス、御用聞き等の機能を持つ共同店舗の整備

⑧ 大宮日進七夕まつりの更なる活性化
餅つき踊り、地域住民参加型の模擬店、フリーマーケット、手作り、アンテナショップ、被災地商業者等との連携を計る

⑨ コミュニティ情報発信機能の整備
コミュニティFM・映像配信・地域SNS・フェイスブック等を総合的にネットワーク化して構築。住民ディレクター育成研修の実施

⑩ 地域拠点整備事業プラン
(事業プラン名) 日進絆プロジェクト
(予定している場所) さいたま市北区日進地区
(予定している時期) 平成25年度
テーマ

■ 介護 高齢者福祉
■ 子育て支援
■ 商業ビジネス・商業振興
子ども、障がい者、大人、シニアが絆で結ばれる共助地域づくりがテーマ
① ミッションは何か
コミュニティの場を提供し、人

と人をつなげ、地域全体の心の絆を深める。人々の笑顔あふれる社会を実現するために、様々な企画を展開する。さいたま市北区において絆を深めることを目的とする。

② ビジョンは何か
人々のコミュニティの機会が増え、新しい出会いが増えることで、人々がお互いを助け合い、支えあい、笑顔あふれるしあわせな共助地域となる。環境に配慮し、命を大切に思う心の豊かな人々があふれる、絆で結ばれたコミュニティ社会を目指す。

③ 顧客は誰か
(第1の顧客) 子育てママ、高齢者、商店街、行政(さいたま市)
(第2の顧客) 住民、さいたま市民、企業

④ 事業の内容
● 地域拠点施設の運営
コミュニティカフェ、コミュニティショップ、若者就業支援、シニアサロン、子育て支援センター、防犯、防災、団体やサークル活動支援
● 商業振興事業
駐車場の総合的整備、休憩スペースの設置・管理
企業・商店誘致、起業支援
明るい商店街づくり運動
防犯、防災、環境活動
共同店舗・共同経営店舗等整備に関する研究会

● 大宮日進七夕まつりの活性化・連携等
● コミュニティ情報発信事業
コミュニティFM
地域SNSネットワーク化
住民ディレクター育成研修

● 各種講座やイベントの開催

詳しいアンケート結果はホームページをご覧ください
<http://nishin.nppo.net/>



ひこりん おりりん